

## 地域がん診療連携拠点病院（高度型）について

## 1 地域がん診療連携拠点病院（高度型）について

## (1) 地域がん診療連携拠点病院（高度型）とは

地域がん診療連携拠点病院（以下、「地域拠点病院」という。）の中において、高度な放射線治療の提供や緩和ケアセンターの整備等、高度な診療機能を有する病院であって、同一のがんの医療圏に1カ所のみ指定される。

## (2) 地域がん診療連携拠点病院（高度型）の指定要件

地域拠点病院の指定要件を満たしていることに加え、以下の要件を基準日（令和元年9月1日）の時点で満たしている必要がある。

	要件
1	地域拠点病院の指定要件において「望ましい」とされる要件を複数満たしていること
2	同一のがん医療圏に複数の地域拠点病院がある場合は、以下の診療実績が当該医療圏において最も優れていること ア 院内がん登録数（年間500件以上） イ 悪性腫瘍の手術件数（年間400件以上） ウ がんに係る薬物療法のべ患者数（年間1,000人以上） エ 放射線治療のべ患者数（年間200人以上） オ 緩和ケアチームの新規介入患者数（年間50人以上）
3	強度変調放射線療法や核医学治療等の高度な放射線治療を提供できること
4	緩和ケアセンターに準じた緩和ケアの提供体制を整備していること
5	相談支援センターに看護師や社会福祉士、精神保健福祉士等の医療従事者を配置し、相談支援業務の強化が行われていること
6	医療に係る安全管理体制について第三者による評価を受けているか、外部委員を含めた構成員からなる医療安全に関する監査を目的とした監査委員会を整備していること

## 2 地域がん診療連携拠点病院（高度型）の申請状況（資料 2 - 2 参照）

医療圏名	病院名
横浜	済生会横浜市東部病院
	横浜市立市民病院
	横浜市立大学附属病院
川崎北部	聖マリアンナ医科大学病院
相模原	北里大学病院
湘南西部	東海大学医学部附属病院

### 3 地域がん診療連携拠点病院（高度型）の推薦について（案）

#### (1) 川崎北部医療圏

当該医療圏で拠点病院として指定を受けているのは聖マリアンナ医科大学病院だけであり、高度型の指定要件を全て満たしているため新規指定推薦する。

#### (2) 相模原医療圏

申請のあった1病院は、指定要件のうち「医療圏内の診療実績が最も優れている」という要件以外は全て充足している。

診療実績を医療圏内のすべての病院と比較すると、北里大学病院が最も優れているため、新規指定推薦する。

#### (3) 湘南西部医療圏

当該医療圏で拠点病院として指定を受けているのは東海大学医学部附属病院だけであり、高度型の指定要件を全て満たしているため新規指定推薦する。

#### (4) 横浜医療圏

申請のあった3病院は、指定要件のうち「医療圏内の診療実績が最も優れている」という要件以外は全て充足している。

診療実績を医療圏内のすべての病院と比較すると、横浜市立大学附属病院が最も優れているため、新規指定推薦する。

なお、済生会横浜市東部病院と横浜市立市民病院については、必須及び原則必須要件を全て満たしているため、地域拠点病院として指定更新推薦を行う。